

コロナ社会対応ビジネスモデル創造事業補助金実績報告（公開用）

令和3年2月28日

項目	内容
事業者名	会社名：こと京都株式会社 代表者職名・氏名：代表取締役・山田 敏之
補助事業テーマ	コロナ社会に対応した産直型 EC サイトの事業化可能性調査
事業実施期間	令和2年10月12日 ～ 令和3年2月28日
事業の目的	① コロナ社会における産直 EC サイトの事業化
事業の実績（成果）	<p>① コロナ社会における産直 EC サイトの事業化</p> <p>消費者へのインタビューを通じて「送料が高い」、「今は国の施策で送料無料キャンペーンが行われているからサイトを利用しているが、キャンペーンが終わったら利用をやめる」といった、送料に関する明確な課題が確認できた。また、農家へのインタビューを通じて、従来の産直型 EC サイトの個別配送システムには、物流コストに課題があるということがわかった。商品単価が送料料を超えてしまうことが農作物の産直型 EC 化のボトルネックとなっている。</p> <p>フードデリバリーや冷凍、加工食品 EC サイトなどの類似業界では、「まとめ買い」や「シェア買い」のシステムが進展し、物流コストの削減に成功している。そこで、同じ商品を購入したい複数消費者と、受け取り場所となる近隣飲食店などをマッチングして“シェア買い”する Web 通販サイトを本補助事業で開設した (<a href="https://ehub.works/">https://ehub.works/</a>)。消費者は送料を分担でき、受け取り場所の飲食店等には集客の一助になる。</p> <div data-bbox="411 1458 1337 1973" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>シェア買い型産直ECサイト「ジョイバ」のご案内</b></p> <p style="text-align: center;">●お問い合わせ ジョイバ運営事務局 TEL : (075) 746-7787 (代表) E-mail : contact@ehub.works</p> </div>
<p>※ 特許に関しては出願準備中である。</p>	





## 今後の展望

これまでは2サイドのマーケットプレイスだった産直型 EC を、飲食店等の仲介者を追加することで3サイドのマーケットプレイスへと変貌させた。既存の産直型 EC サイトは、生産者と消費者のサイド間ネットワーク効果を主な競争優位性としていたが、我々は生産者と消費者のサイド間ネットワーク効果に加え、消費者のサイド内ネットワーク効果と、飲食店と消費者のサイド間ネットワーク効果という新しい競争優位性を築くことで、模倣不可能なビジネスモデルを構築できると考えている。

また、コロナ禍において苦しむ生産者・飲食店に新たなビジネスモデルでもって貢献しつつ、コロナ社会において消費者・生産者・飲食店がよりよい関係性を築く一助となる。



### 新着

 <p>ehub_stage 極めの旬 極太九条ねぎ</p> <p>¥990 人気↑ ¥1,000 ↓1% 千葉県 大塚府</p> <p>91</p>	 <p>ehub_stage 食欲掻き立てる オリジナルメニュー</p> <p>¥1,000 人気↑</p> <p>100</p>	 <p>ehub_stage 簡単・便利 キザミ九条ねぎ</p> <p>¥1,000 人気↑</p> <p>100</p>	 <p>ehub_stage 柔らかい息吹 九条若ねぎ</p> <p>¥1,000 人気↑</p> <p>100</p>
--	--	---	---